

未来に残したい 棚田のある風景

# 棚田



茨城県ふるさと  
水と土基金のマスコット

ミドリ  
水土里

茨城県農林水産部農地局

## 棚田とは

山あいの傾斜地を切り開き、石を積んだり土を盛ったりして造られた階段状の田んぼは、一般的に棚田と呼ばれています。

国や県では、勾配が1/20以上の農地が半分以上を占める地域を、棚田地域としています。

## 棚田の多面的機能

棚田は、米の生産だけでなく様々な役割を果たしています。

### ○食料生産

大型の機械が使えない、管理の手間がかかるなど、棚田でお米をつくるのは大変な作業です。しかし、棚田はおいしいお米をつくるのに最適な条件をもっています。生産性は低くても、良質の棚田米を作ることができます。

### ○土砂災害防止

急傾斜地にある棚田は、良好に管理することで地すべりなどの土砂災害を防ぐことができます。



### ○洪水防止

大雨のときでも、降った雨はいったん棚田に貯まり、時間をかけて下流に流れていきます。山のミニダムとも呼ばれる棚田は、下流域での洪水を防いでいるのです。

### ○美しい景観

棚田は地域の生態系と見事に調和し、豊かな自然環境を守っています。そうした美しい棚田の景観は、日本のふるさとの原風景として、人々に安らぎを与えます。

## 茨城県の棚田

1ha以上の団地となっている棚田は、全国901市町村、13,882ヶ所に分布しており、全水田面積の8%を占めています。茨城県にも、規模は小さいものの、大子町や美和村、里美村、常陸太田市などの県北西部地域や、八郷町などを中心に、棚田が分布しています。



美和村深入地区の棚田



常陸太田市西河内中町の棚田

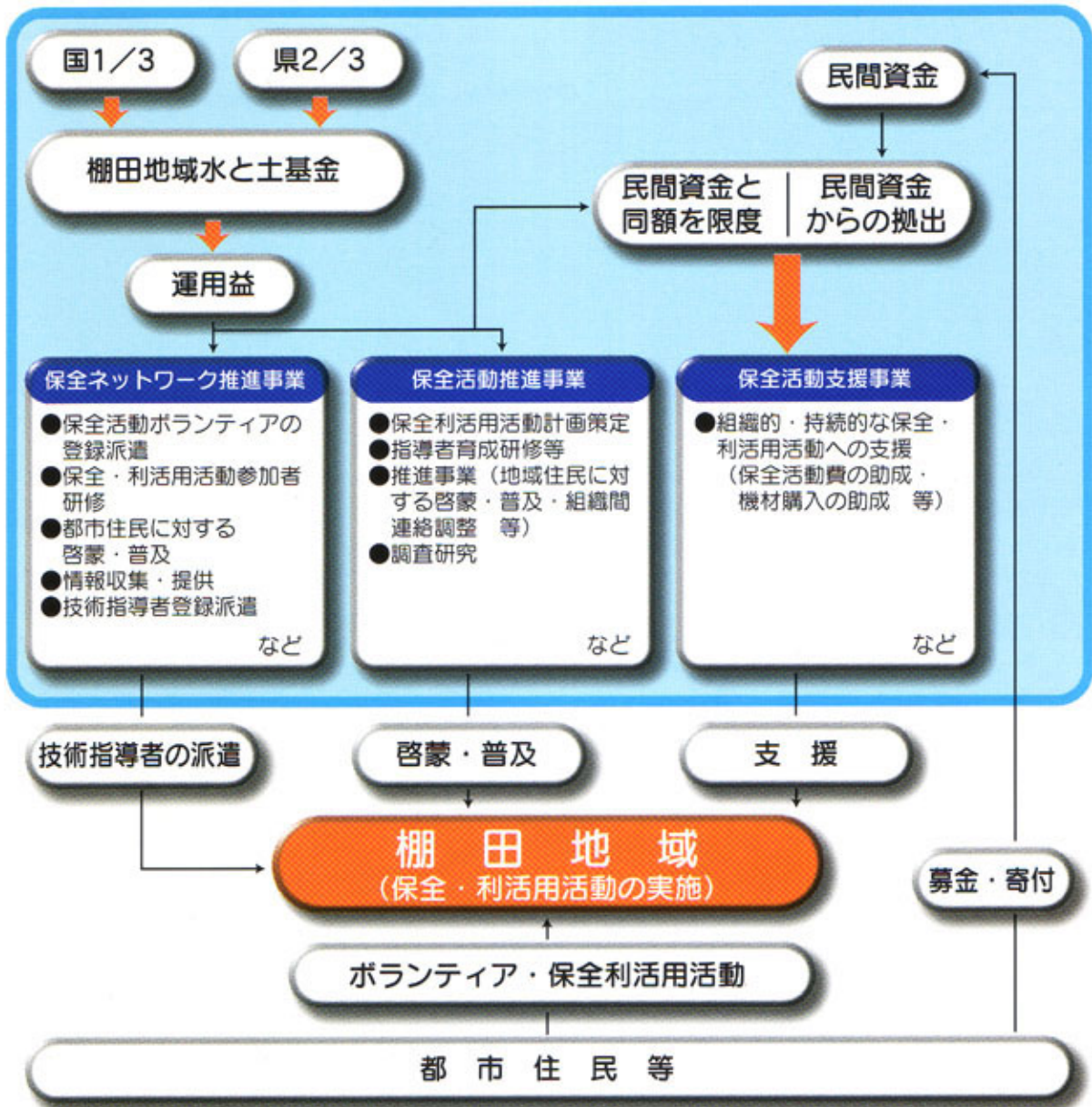


# 茨城県の取り組み

## 棚田地域水と土基金

県では、棚田地域の持つ多面的機能を良好に発揮させることをねらい、棚田地域水と土基金を積み立てています。この基金の運用益を用いて、さまざまな保全対策事業を行っています。

- ・保全ネットワーク推進事業  
都市住民等の棚田保全への参加を促進します。(都市住民等へのPR、保全活動ボランティアの登録、ボランティアの研修など)
- ・保全活動推進事業  
地域住民組織が行なう保全活動を推進します。(保全活動計画の策定、保全のための調査・研究、人材の育成、活動のPRなど)
- ・保全活動支援事業  
地域住民組織が行なう保全活動を支援します。(保全活動への経費等の助成)



茨城県

### ■編集・発行

茨城県農林水産部農地局農村環境課 (山村・中山間担当)

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6

TEL.029-301-4264

平成12年3月発行